

★ちば県議会だより

会派別議員数		
会派名	略称	議員数
自由民主党千葉県議会議員会	自民党	53人
立憲民主党千葉県議会議員会	立憲民	10人
千葉民主の会	千葉民	9人
公明党千葉県議会議員団	公明党	8人
千翔会	千翔会	3人
日本共産党千葉県議会議員団	共産党	2人
平和の党	平和党	1人
社民党	社民党	1人
千葉県民の声	県民声	1人
市民ネットワーク	市民ネ	1人
リベラル民主	リベ民	1人
無所属議員	無所属	4人

定数94人 現員94人 (令和2年7月3日現在)

県議会は、年に4回(2月、6月、9月、12月)定例会を開きます。ちば県議会だよりは、各定例会の審議の概要等をお知らせしています。
 発行 千葉県議会 編集 千葉県議会事務局政務調査課 千葉県中央区市場町1-5 (〒260-0855) 電話 043(223)2523 FAX 043(222)4073 千葉県議会 検索



6月定例会県議会のあらまし

6月定例会県議会は、6月10日に招集され、7月3日までの24日間にわたり開催されました。

開会日には、議長の諸般の報告に続き、令和2年度一般会計補正予算等の議案14件、報告12件が上程され、知事から提案理由説明と新型コロナウイルス感染症について報告がありました。

さらに、議員発議による「議員報酬の特例に関する条例」2件が上程され、うち1件について、提出者の趣旨説明が行われました。

6月16日から6日間にわたり行われた代表質問および一般質問は、22名の議員が登壇し、財政問題をはじめ、防災対策、福祉、道路、教育問題等について活発な議論が展開されました。

その後、「議員報酬の特例に関する条例」の審査のため6月23日に議会運営委員会が、また、各常任委員会が6月25日から4日間にわたり開催され、付託された議案について具体的・専門的な審査が行われました。

閉会日には、令和2年度一般会計補正予算(第5号)が追加上程され、知事から提案理由説明があった後、所管の常任委員会(総務防災・健康福祉・商工労働・文教)に付託され、具体的・専門的な審査が行われました。

会議再開後、各常任委員会委員長および議会運営委員会委員長の審査結果報告、討論が行われ、採決の結果、議案・発議案第1号については原案のとおり可決・承認されました。

その後、追加上程された人事案件3件が同意され、続いて、議員発議案13件のうち意見書4件が可決されました。

また、任期満了に伴い各常任委員会委員が選任され、正副委員長の互選が行われました。続いて、阿井伸也議長、今井勝副議長の辞職により、正副議長選挙が行われました。

最後に、任期満了に伴い議会運営委員会委員が選任され、今定例会に付議された全ての案件の審議を終了しました。

なお、閉会後に議会運営委員会の正副委員長の互選が行われました。

6月定例会県議会 代表質問

6月17日(水)



公明党
よこやま ひであき
横山 秀明 議員
(八千代市)



千葉民
たなか のぶゆき
田中 信行 議員
(千葉市若葉区)

- ▼ 県有財産
- ▼ 新型コロナウイルス感染症にかかわる医療提供体制
- ▼ 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済・雇用対策
- ▼ 休校期間中のICTによる学習
- ▼ 学校の再開
- ▼ 児童虐待防止
- ▼ 新型コロナウイルス関連対策／医療・福祉への支援、ひとり親の医療費現物給付化、文化芸術団体への支援、新型コロナウイルスの出口戦略
- ▼ 児童虐待の防止
- ▼ わいせつ・セクハラ防止対策

6月16日(火)



立憲民
おおかわ ただお
大川 忠夫 議員
(千葉市花見川区)



自民党
かなざわ ひろたか
中沢 裕隆 議員
(柏市)

- ▼ 新型コロナウイルス感染症対策
- ▼ 防災対策
- ▼ 災害からの復旧支援
- ▼ 成田空港周辺の地域づくり
- ▼ CSF対策
- ▼ 県内の幹線道路ネットワーク
- ▼ 新型コロナウイルス感染症
- ▼ 防災対策等
- ▼ 市原市における児童虐待死
- ▼ SNSによる誹謗中傷
- ▼ 県内農林水産業の施策
- ▼ 湾岸地域の道路ネットワーク

議長、副議長紹介



第74代議長
やまなか ましお
山中 操 議員
(自民党 千葉市若葉区5期)



第72代副議長
きした けいじ
木下 敬二 議員
(自民党 鴨川市・南房総市・安房郡4期)

7月3日(閉会日)本会議において、第74代議長に山中操議員、第72代副議長に木下敬二議員が選出されました。就任に当たり、山中議長は「議会機能の一層の充実・強化と、県民に開かれた議会運営を目指し、630万県民の負託と信頼に応え、誠心誠意、その職責を果たしたい。」と抱負を述べました。

また、木下副議長は「議長を支え、公正かつ円滑な議会運営のため全力を尽くしたい。」とあいさつしました。

4月臨時県議会のあらまし

4月臨時県議会は、4月30日に開催されました。

初めに、議長の諸般の報告に続き、令和2年度一般会計補正予算等の議案4件が上程され、知事から提案理由説明と新型コロナウイルス感染症について報告があり、質疑が行われた後、所管の常任委員会(総務防災・健康福祉・商工労働)に付託されました。

続いて、議員発議による「千葉県新型コロナウイルス感染症に係る臨時の医療施設の開設等の迅速化及び円滑化に関する条例」が上程され、提出者の趣旨説明の後、健康福祉常任委員会に付託されました。

その後、関係常任委員会が開催され、付託された議案・発議案について具体的・専門的な審査が行われました。会議再開後、各常任委員会委員長の審査結果報告の後、採決が行われ、議案・発議案については原案のとおり可決・承認されました。

続いて、追加上程された議員発議案2件(決議1件、意見書1件)を可決し、今臨時会に付議された全ての案件の審議を終了しました。

「千葉県新型コロナウイルス感染症に係る

臨時の医療施設の開設等の迅速化及び円滑化に関する条例」を可決

4月臨時県議会において、議員提案による上記の条例が全会一致で可決されました(令和2年5月1日施行)。

この条例は、新型コロナウイルス感染症のまん延と本県の医療環境に鑑み、臨時の医療施設の迅速かつ円滑な開設等に関して定めることで、適切な医療の提供体制を確保し、もって県民の生命および健康の保護に寄与することを目的としています。

主な内容としては、臨時の医療施設を開設するに当たって、県は、関係機関と緊密な連携を図るとともに、関係法令を適切に活用し、迅速かつ円滑に開設するよう努めることとしています。

また、県は、臨時の医療施設の開設・運営に係る計画の策定や人材および資材の確保等の準備を着実にを行い、その準備に当たっては、人的・物的資源の集約化および効率化を図ることも盛り込んでいます。

さらに、今後、臨時の医療施設の開設・運営の状況を勘案し、条例の規定について随時検討を加え、必要に応じて見直しを行うこととしています。

6月定例県議会

代表質問から

新型コロナウイルス感染症

問 令和2年度6月補正予算は、どのような点に力を入れて編成しているのか。

答 緊急事態宣言が解除され、現段階で多くの施設の休業要請も解除することができているが、今後も油断することなく、感染拡大やクラスターの発生などに備え、万全の体制を確保しておくことが必要と考えている。また、外出自粛や休業の長期化等により、学校教育や県内経済等は大きな影響を受けている。

問 このため、6月補正予算では、病床確保のための支援など医療提供体制の整備

・学校、幼稚園、社会福祉施設等における感染拡大の防止

・学校再開後の教育環境の整備

・商工業や農林水産業の再建支援

などに係る経費を計上した。

また、さらなる感染症の拡大や災害等に備えること、観光需要の喚起や地域経済の活性化など、感染症収束後に必要な取り組み

に迅速に対応すること

などのため、予備費を増額することとした。

問 PCR検査体制の強化に向けて、どのように取り組んでいくのか。

答 新型コロナウイルス感染症の感染者を早期に特定し、その後の感染拡大を防止するためには、必要ときに検査が行えるよう、PCR検査体制を確保することが重要である。

このため、令和2年1月下旬から、

PCR検査を、衛生研究所の他、県の7つの保健所および保健所設置市である千葉市、船橋市、柏市で順次開始するとともに、衛生研究所の検査機器を増やすなど、体制の拡充を図ってきた。

今後は、検査需要の増大に備え、地域の医師会等と契約し、すでに一部の地域で実施している「地域外来・検査センター」の設置をさらに進めていく。

また、PCR検査を自らの施設で実施し、または、民間検査機関への委託により実施することができるよう「帰国者・接触者外来」なども増やし、検査体制の充実・強化を図っていく。

問 新型コロナウイルスに関連した犯罪の対策はどうか。

答 県警では、新型コロナウイルスの感染拡大や社会情勢の変化に便乗するなどした犯罪に対し、他県警察や消費者センター等との情報共有を図るとともに、県内の発生実態の把握に努め、必要な広報啓発や警戒活動を推進してきた。

特に、新型コロナウイルスに関連する内容を名目とした電話詐欺や悪質商法等の新たな手口は、

・ホームページや「ちば安全・安心メール」、団地内設置の放送設備等を活用した情報発信

・チラシやパトロールカードのポステイング

など実施可能なあらゆる手段を用いて注意喚起を図った他、緊急事態宣言継続中は、繁華街等における夜間の警戒活動を強化し、各種犯罪の取り締まりに努めた。

県警としては、今後とも、この種犯罪に対して厳正に対処すべく、その発生状況や治安情勢の変化を踏まえつつ、的確な警戒、取り締まり活動を推進するとともに、犯罪の防止に向

けた効果的な広報啓発に努める。

問 文化芸術に携わる関係者に対して、国の支援策等が活用されるよう、周知の徹底を図るべきと思うがどうか。

答 文化芸術の分野は、音楽や舞踊、演劇など非常に幅広く、これに携わる関係者の就業形態も多様であることから、国において、それぞれの活動継続に向けたさまざまな支援策が講じられている。

このため県では、これらの情報について、市町村や千葉県芸術文化団体協議会を通じて、各地域で活動している文化芸術団体に行き渡るよう周知している。

フリーランスなど個人で活動する人々には、支援情報が行き届かない場合も考えられることから、今後は県ホームページや文化施設等が有するネットワークを活用し、随時更新される情報を分かりやすく提供していく。

問 成田空港周辺の地域づくりについて、どのように考え、取り組んでいくのか。

答 今回の新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、4月の成田空港の国際線旅客便の発着回数は前年同月比で約85%減、国際線旅客数は約98%減となっており、空港や航空関連産業をはじめ、周辺地域にも非常に大きな影響が生じていると認識している。

こうした状況においても、成田空港は、我が国の経済発展のために欠かすことのできない施設であり、今後も日本の空の表玄関としての役割を果たすため、空港のさらなる機能強化が着実に進むよう、空港会社としっかりと取り組むことを国に対して要望した。

県としても、感染症の影響を注視しながら、今回、四者で策定した地域づくりに関する実施プランの推進や国家戦略特区制度の活用に向けた検討を進めるなど、地域と空港の発展

が好循環する地域づくりの実現に向け、引き続き、関係機関と連携して取り組む。

CSF対策

問 CSFワクチン接種の進捗状況はどうか。

答 CSFワクチンの接種については、埼玉県および茨城県と接する県境地域から、順次、南部地域にかけて実施している。5月末現在、県内399農場のうち、314農場、8割弱の農場で接種を終え、6月末までに全ての農場において初回の接種が終了する見込みである。

今後の発生防止対策としては、野生イノシシが農場に侵入することを防止するための柵の設置を継続して実施する他、新たに生まれてくる豚への接種を進めていく。

さらに、飼養衛生管理基準に基づき、人や車の消毒などの徹底について、定期的に現地確認を行いながら生産者を指導するとともに、新たに設置が義務付けられた畜舎や堆肥舎等への防鳥ネットの整備に対して助成を行うことなどにより、CSFの発生防止に取り組む。

問 千葉県中小企業復旧支援事業の進捗状況はどうか。

答 台風被害からの中小企業の早期事業再開を支援する千葉県中小企業復旧支援事業については、本年4月30日まで受け付けを行っていた。

724事業者から総額約25億円の補助申請があり、6月12日時点で42件、約1億円の交付決定を行った。

また、台風被害に係る県制度融資については、台風が上陸した9月9日

の1週間後には、セーフティネット資金を発動した。

5月末時点で579件、約137億円の利用があり、補助金交付までのつなぎ資金などに活用してもらっている。

被災した中小企業が、一日も早く再建を進めることができるよう、引き続き、迅速な事務執行に努める。

防災対策等

問 千葉県地域防災計画および千葉県大規模災害時応援受援計画の見直しの状況はどうか。

答 県では、令和元年房総半島台風等への対応に関する検証報告書を踏まえ、災害対策本部の設置基準や職員の配備基準を明確化した他、早期に情報連絡員を派遣するための仕組みを盛り込むなど、地域防災計画の見直しを行った。

さらに、円滑な物資支援のための仕組みの構築や、大規模停電への対応などについても、関係機関と協議を進めているところであり、今後、これらを反映した計画の見直しを進めていく。

また、応援受援計画についても、昨年度、市町村への職員派遣において、ニーズの把握から職員の選定、派遣までの調整に時間を要したことから、より迅速な派遣ができるよう手順を再検討するなど、当該計画の見直しを図っていく。

問 市町村立小中学校のICT教育推進に向けた環境整備はどのように取り組んでいくのか。

答 市町村立小中学校においては、昨年末に国が公表した、いわゆる「GIGAスクール構想」により、児童生徒向けの1人1台端末と高速大容量の校内ネットワークの一体的な整備が進められている。県教育委員会で

は、文部科学省の担当者を招いて説明会を開催するなど、各市町村におけるICT環境の整備が円滑に進むよう、支援を行ってきた。

国の令和2年度補正予算等に対する現時点での申請状況については、1人1台端末の整備に係る補助金は52市町村で、校内ネットワーク環境整備に係る補助金は49市町村で、それぞれ申請を行っているところであり、県内におけるICT環境の整備が大幅に進捗するものと考えている。

問 県内の幹線道路ネットワーク

問 湾岸地域における規格の高い新たな道路ネットワークの検討状況はどうか。

答 湾岸地域における規格の高い新たな道路ネットワークについては、国が主体となって検討が進められ、この5月には、国や県等で構成する「千葉湾岸地区道路検討会」において、沿線市の意見を踏まえた基本方針が策定された。

基本方針においては、多車線の自動車専用道路の計画の具体化が必要であること、外環高合ジャンクション周辺から蘇我ならびに市原インターチェンジ周辺までの湾岸部においてルートを検討を進めることとされ、国において速やかに計画段階評価の手續きに着手することとなった。

この計画段階評価では、地域の意見等を踏まえ、ルート・構造等の複数案の比較・評価等を行い、計画案を選定することとなる。

県としては、引き続き、沿線市や関係機関との調整も含め、早期に計画の具体化が図られるよう、国に最大限協力していく。

6月定例県議会より

可決・承認・同意された議案・発議案

令和2年度補正予算関係(2件)
一般会計(2件)
条例の制定
知事等の給料の特例に関する条例
条例の一部改正(5件)
職員の特殊勤務手当に関する条例
千葉県県税条例
千葉県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例

千葉県県立高等学校設置条例
千葉県県立高等専門学校設置条例
その他の10件

可決された議案・意見書
自動車の重量税戻付制度の拡充を求める意見書
義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書
国における令和3年度教育予算拡充に関する意見書
東京電力福島第一原子力発電所における多核種除去設備(ALPS)等処理水については、拙速に処分方法の方針を決定しないこと及び徹底した風評被害対策を求める意見書

4月臨時県議会より
可決・承認された議案・発議案
令和2年度補正予算関係
一般会計
その他(3件)
専決処分の承認(3件)
議員提出

可決された決議・意見書
新型コロナウイルス感染症対策に関する決議
新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書





総務防災常任委員会

防疫等作業手当について、国に準じて特例を措置する趣旨は何か。

また、どのような業務が支給対象となるのか。

特例の趣旨は、新型コロナウイルス感染症対策における厳しい勤務環境と極めて緊迫した雰囲気の中で、平常時には想定されない業務による身体的・精神的負担を考慮したものである。

また、支給対象は、軽症者受入宿泊施設での業務の他、医療機関や宿泊施設への患者の搬送業務などである。

総合企画企業常任委員会

成田空港の機能強化に向けた空港会社および県の取り組み状況はどうか。

空港会社としては、新型コロナウイルス感染症の影響は大きいものの、さらなる機能強化に向け計画通り進めることとしており、すでに、文化財調査や用地取得のための現地調査に着手している。

県としても、実施プランの推進や国家戦略特区制度の活用に向けた検討を進めるなど、空港会社と連携を図りながら取り組んでいく。

健康福祉常任委員会

新型コロナウイルス感染症に関する医療提供体制の見直し時期は、いつになるか。

6月19日付の国からの通知によると、7月下旬を目途に体制を整備することなどが示されていることから、これに基づき作業を進めている。

今後、この通知や第一波の経験を踏まえるとともに、専門家の意見を聞きながら、必要な見直しを行っていく。

環境生活警察常任委員会

青少年の自画撮り被害の未然防止に係る千葉県青少年健全育成条例の改正を踏まえ、県ではどのような取り組みを行うのか。

県内全ての中学生や高校生等に対し、自画撮り要求の具体的な事例や、さまざまな相談窓口を掲載したリーフレットを配布する他、県民だより等を活用し、広く県民に啓発していく。

商工労働常任委員会

宿泊者優待キャンペーン事業において小規模宿泊事業者も含め、県内の隅々まで誘客の効果を行使させるために、どのように取り組んでいくのか。

県では、地域の宿泊施設とつながりの深い旅館組合・民宿組合等と連携して参加を働き掛ける他、地域に向いて説明会を開催し、キャンペーンの仕組み等について、直接、宿泊事業者に説明するなど、地域と一緒に誘客に取り組む。

農林水産常任委員会

千葉県農林水産物緊急販売

対策協議会では、販路拡大に向けて、現在、どのような取り組みを行っているのか。

農業・畜産・水産の各団体と連携して、販路拡大や新しい生活様式に対応した販売方法の導入などを検討している。

県土整備常任委員会

土砂災害警戒区域等の指定について、令和3年5月末までに完了することだが、それまでの間、土砂災害防止に向けてどのように取り組んでいくのか。

土砂災害の恐れのある区域の、危険の周知を行った。

また、自発的な避難行動を促すため、基礎調査結果を出水期前の5月末までに住民に配布した他、避難のタイミング等について県民だよりで周知した。

文教常任委員会

今後、新型コロナウイルス感染症が拡大した場合、臨時休業はどのような基準で行うのか。

学校で1人でも感染者が発生した場合、保健所により濃厚接触者および消毒の範囲が特定されるまでの間、臨時休業として、その後の休校期間、規模については、県または市町村と相談の上、判断する。

Table of committee members and elected members, including names like 林幹人 and 山本義一.

Table of the Prefectural Assembly Administration Committee members, listing party affiliations and names.

4月臨時県議会各常任委員会の主な質疑から

総務防災常任委員会

歳入予算で、130億円全額を国庫支出金として計上しているが、国から交付金は十分に配分されるのか。

感染症拡大防止策や県内経済の活性化などの取り組みは、今後さらなる補正予算の編成が必要と考えている。

商工労働常任委員会

新型コロナウイルス感染症対応特別資金では、既存の制度融資に比べ、どのようなメリットがあるのか。

特別資金は、融資額が3千万円の範囲で3年間の利子補給を行い、実質無利子・無担保とする制度である。既存の融資からの借り換えも認められる。また、元金据え置き期間は従来の2年から最長5年まで可能となる。

健康福祉常任委員会

千葉県新型コロナウイルス併せて、交付金が十分に措置されない場合に備え、県としても既存事業の見直しなど財源を捻出する努力を行い、新型コロナウイルス感染症に対し必要な事業はきちんと執行していきたい。

Calendar for the 9th Regular Prefectural Assembly, listing dates and topics.

Table of the Standing Committee Members, listing names, party affiliations, and positions.

ちば県議会だより

6月定例県議会 一般質問

質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

千葉県議会 質問項目 6月 検索

6月18日(木)



自民党 滝田 敏幸 議員 (印西市・印旛郡栄町)

消防の広域化
児童虐待防止対策の取り組み
手賀沼土地改良事業
印旛地域の水道事業



公明党 阿部 俊昭 議員 (柏市)

現場で大奮闘する教員
理・美容業者への支援
在宅酸素療法者への支援
県立柏の葉公園における民間活力導入



千葉民 松戸 隆政 議員 (松戸市)

県内経済活動への支援
教育への新型コロナウイルスの影響
北総鉄道の運賃問題
松戸市における道路問題



自民党 伊豆倉 雄太 議員 (市原市)

新型コロナウイルスの対策
児童虐待
救急医療体制
治水ダムの効果的な運用

6月19日(金)



自民党 中村 実 議員 (船橋市)

拉致問題
フアールウェイ
上下水道料金徴収一元化
信号機



自民党 小路 正和 議員 (いすみ市)

長生グリーンライン
南房総における鉄道を活用した観光振興
主要農作物の種子条例の制定
いすみ市内の農業生産基盤の整備



自民党 鈴木 ひろ子 議員 (船橋市)

新型コロナウイルス感染症対策
子供の福祉
船橋競馬場駅前歩道橋設置
東京湾の漁業



自民党 小高 伸太 議員 (勝浦市・夷隅郡)

移住・定住の促進
商工・観光振興
環境問題
水産振興



自民党 佐藤 健二郎 議員 (習志野市)

環境問題
高潮対策
新型コロナウイルス感染症対策
中小企業に対する支援

6月22日(月)



市民ネ 伊藤 とし子 議員 (佐倉市・印旛郡酒々井町)

新型コロナウイルス感染症対策
コロナによる貧困と生活保護
印旛広域水道の負担軽減
種子条例策定



自民党 茂呂 剛 議員 (八千代市)

新型コロナウイルス関係
農業問題
県立八千代広域公園
県警



自民党 高橋 祐子 議員 (富里市)

アスベスト対策
PFOSを含む泡消火薬剤
無車検車・無保険車の取り締まり
洋上風力発電



自民党 伊藤 和男 議員 (香取市・香取郡神崎町・香取郡多古町)

感染症対策
新型コロナウイルス第2、第3波の対応
医食同源、免疫力の強化
次世代の産業



立憲民 菊岡 たづ子 議員 (市原市)

新型コロナウイルス感染症対策
育兒放棄
地球温暖化対策
環境問題

6月23日(火)



立憲民 矢崎 堅太郎 議員 (浦安市)

雇用
車中泊
湾岸地域の道路
献血事業



自民党 川名 康介 議員 (鴨川市・南房総市・安房郡)

消防団への支援
安房地域の観光振興
環境学習等の取組
文化財の復旧と今後の活用



自民党 宮坂 奈緒 議員 (浦安市)

新型コロナウイルス感染症に係る対応
高齢者虐待防止
働き方改革
河川の浚渫工事



自民党 森 岳 議員 (木更津市)

新型コロナウイルス感染症対策
外国人介護人材
有機農業の推進
東京湾漁業の振興

千葉県議会ホームページ
県議会情報を掲載しています。ぜひご覧ください。
主な掲載内容
○県議会議員の紹介 ○傍聴のご案内
○インターネット中継(ライブ・録画)
本会議および予算委員会(過去3年分視聴可)
○会議録検索 ○会議の概要
○議会図書室の利用案内
千葉県議会 を 検索 してください。

4月臨時県議会 質疑

4月30日(木)



立憲民 安藤 じゅん子 議員 (松戸市)

新型コロナウイルス感染症対策



共産党 宮崎 由美 議員 (松戸市)

令和2年度一般会計補正予算案
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の財源確保



市民ネ 伊藤 とし子 議員 (佐倉市・印旛郡酒々井町)

中小企業支援

6月定例県議会 知事あいさつ

このたび提案いたしました案件は、令和2年度の補正予算案、各種条例案およびその他附帯議案の14議案の他、報告12件です。
新型コロナウイルス感染症について、国は、緊急事態宣言を5月末まで延長しましたが、本県においては、県民や事業者の皆さまがゴールデンウィーク期間中にも外出自粛や休業要請にご協力いただいた結果、5月10日以降の2週間では、1日平均の新規感染者数が2名を割るなど、着実に成果が表れました。
こうしたことから、5月25日に緊急事態宣言は解除されました。
あらためて、県民の皆さま、事業者の皆さま、医療を支えてこられた保健医療従事者の皆さまのご協力に心から感謝申し上げます。
今のところ、本県の新規感染者数は抑えられており、良い方向に向かっていると考えておりますが、北九州市などの事例を踏まえ、今後も油断することなく、感染の第2波、第3波に備え、万全の体制を確保しておく必要があります。
また、これまでの長期にわたる外出自粛や休業により、学校教育や県内経済等は大きな影響を受けています。

このため、議案第1号である、今回の6月補正予算案では、「病床確保のための支援など医療提供体制の整備」、「学校、幼稚園、社会福祉施設等における感染拡大の防止」、「学校再開後の教育環境の整備」、「商工業や農林水産業の再建支援」などに係る経費を計上いたしました。
補正額は181億3,848万余円で、補正後の予算規模は1兆8,608億4,078万円となります。
続いて、補正予算案の主な事業の他、条例の制定および一部改正などの議案の概要説明がありました。さらに、新型コロナウイルス感染症の対応について県民へ協力依頼がありました。
知事あいさつの全文は、県ホームページでご覧いただけます。
千葉県議会 知事あいさつ 検索

4月臨時県議会 知事あいさつ

本日は、新型コロナウイルス感染症への対応等についてご審議いただくため、急ぎ、4月臨時県議会を招集させていただきました。
提案理由の説明に先立ちまして、まず、新型コロナウイルス感染症により、亡くなられた方々のご冥福と、闘病されている方々の一日も早い回復をお祈り申し上げます。
また、新型コロナウイルス感染症との闘いの最前線で、昼夜を問わず働いておられる保健医療関係者の方々に深く感謝を申し上げますとともに、敬意を表します。
このたび提案いたしました議案の概要について、申し上げます。
新型コロナウイルス感染症への対応について、国では1月には入国者に対する検疫等の水際対策を強化し、2月にはウイルス検査体制の強化や帰国者・接触者外来等の設置への支援などの緊急対応策を行いました。
さらに3月には、緊急対応策の第2弾として、生活福祉資金の

貸し付け対象拡大など、生活が困窮した方への支援や消毒剤・マスクの確保などの感染拡大防止策が実施されました。
この間、県では、感染拡大防止に向けて、1月には健康危機管理対策本部を設置するとともに、県民からの専用電話窓口や保健所等における帰国者・接触者相談センターの開設などに取り組んでまいりました。
また、3月には国の緊急対応策の第2弾を活用して、生活福祉資金の貸し付けなどを速やかに実行するための補正予算を3月27日に専決するとともに、衛生研究所における検査体制の強化を図りました。
その他、令和2年度4月補正予算案などについての概要説明がありました。さらに、新型コロナウイルス感染症の対応について県民へ協力依頼がありました。
知事あいさつの全文は、県ホームページでご覧いただけます。
千葉県議会 知事あいさつ 検索

生活福祉資金貸付事業
新型コロナウイルス感染症への対応
りべ民 秋葉 就一 議員 (八千代市)